

日本聖書神学校 神学基礎講座

2024 年度 前期・通年講座のご案内

〒 161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-16
☎ 03-3951-1102 FAX03-3951-3044
Email: kyomu@jbts.ac.jp

受講資格： すべての教会信徒に開かれています（正規の神学校のカリキュラムの一部を開放するものです。正科生・聴講生の受講者が少数の場合、開講しないことがありますことご了承ください。）。
※教職者の方はご遠慮ください。

定 員： 若干名（定員になり次第締め切ります）

申込〆切： 2024 年 3 月 24 日（日）

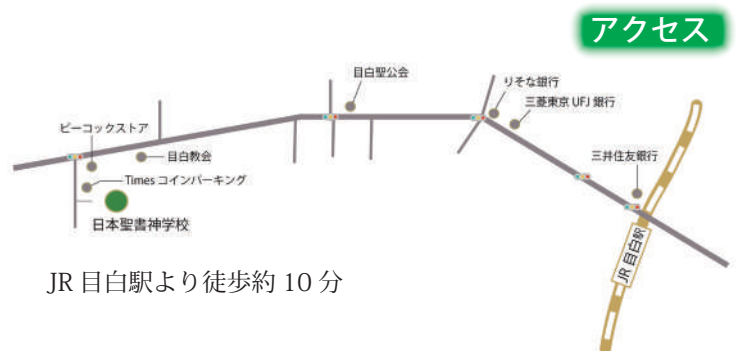
申込方法： 受講申込書に必要事項を書き込み、下記宛先まで郵送・FAX・Email にて送付してください。神学基礎講座ホームページのフォームからお申し込みいただけます。

受講料： 1 科目 15,000 円（但し通年科目（ギリシア語、ヘブル語）は 30,000 円（前期・後期の分納可。））
※お申し込みいただいた後、振込用紙をお送りいたします。

申込および問い合わせ： 〒 161-0033 東京都新宿区下落合 3-14-16 日本聖書神学校 神学基礎講座係
☎ 03-3951-1101 FAX03-3951-3044 Email: kyomu@jbts.ac.jp

受講予定の方へのお願い

- 図書館の利用について・・・講義の空き時間や待ち時間に本校図書館を利用される方が多くいらっしゃいます。本校図書館は、すべての教会信徒の方に開放されておりますが、最初に利用登録が必要となりますので、初めてご利用される方はカウンターで予め利用登録（年間 2,000 円）をお願いいたします。
- 講義の休講について・・・講師の都合等によってやむを得ず休講になる場合があります、受講回数が増える場合もございますので、予めご了承くださいませようお願い致します。また、補講が行われる場合もあります。
- 受講者の皆さんのレターボックス・・・様々な連絡のために用います。校舎 1F の奥に用意しました。
- 多くの科目には、レポートや試験があります。ただし、単位認定はありません。



2024年度神学基礎講座開講科目・日程表

2024年度神学基礎講座日程表(前期)

講座	曜日	時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
●キリスト教教育 I	火	18:15-19:45	4月9日	4月16日	4月30日	5月7日	*5月14日	5月21日	5月28日	6月4日	6月11日	6月18日	6月25日	7月2日	7月9日	7月16日
●神学概論		19:55-21:25	4月9日	4月16日	4月30日	5月7日	*5月14日	5月21日	5月28日	6月4日	6月11日	6月18日	6月25日	7月2日	7月9日	7月16日
●キリスト教史 II		19:55-21:25	4月9日	4月16日	4月30日	5月7日	*5月14日	5月21日	5月28日	6月4日	6月11日	6月18日	6月25日	7月2日	7月9日	7月16日
●旧約概論	金	18:50-20:20	4月12日	4月19日	4月26日	5月10日	5月17日	5月24日	5月31日	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	7月5日	7月12日	7月19日
●新約時代史		20:30-22:00	4月12日	4月19日	4月26日	5月10日	5月17日	5月24日	5月31日	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	7月5日	7月12日	7月19日
●礼拝学		20:30-22:00	4月12日	4月19日	4月26日	5月10日	5月17日	5月24日	5月31日	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	7月5日	7月12日	7月19日

*5月14日(火)は短縮授業(ペンテコステ立証祈禱会のため)
通常は18:15-19:45の授業 ⇒ 18:15-19:30 19:55-21:25の授業 ⇒ 19:35-20:50

(注)休講等により授業回数・授業日時が変更になる場合がありますのでご了承ください。

2024年度神学基礎講座日程表(通年科目)

講座	曜日	時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
●ギリシア語	月	18:50~20:20	4月8日	4月15日	4月22日	5月13日	5月20日	5月27日	6月3日	6月10日	6月17日	6月24日	7月1日	7月8日	7月22日	*7月22日
			第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回	第23回	第24回	第25回	第26回	第27回	第28回
	月	18:50~20:20	9月9日	9月30日	10月7日	10月21日	10月28日	11月11日	11月18日	11月25日	12月2日	12月9日	12月16日	1月6日	1月20日	*1月20日

*ギリシア語の第14回・28回は、20:30-22:00。

講座	曜日	時間	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回
●ヘブル語 ※前期と後期で、時間が変わります	金	20:30~22:00	4月12日	4月19日	4月26日	5月10日	5月17日	5月24日	5月31日	6月7日	6月14日	6月21日	6月28日	7月5日	7月12日	7月19日
			第15回	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回	第23回	第24回	第25回	第26回	第27回	第28回
	金	18:50~20:20	9月13日	9月20日	9月27日	10月4日	10月11日	10月18日	11月1日	11月8日	11月15日	11月22日	11月29日	12月6日	1月10日	1月17日

(注)休講等により授業回数・授業日時が変更になる場合がありますのでご了承ください。

後期(9月~)開講予定科目

2024年7月上旬申込受付開始(8月下旬締切)

●新約概論	火	18:15-19:45
●教会音楽	水	18:15-19:45
●キリスト教史 I	水	19:55-21:25
●キリスト教と文学	木	18:15-19:45
●日本キリスト教史	木	18:15-19:45
●旧約時代史	金	18:50-20:20

ギリシア語 (通年) 月曜日 18時50分～20時20分

(注) 通年科目は、
1科目でも受講料は
2科目として扱いま
す。

講義日程:前期4月8日、4月15日、4月22日、5月13日、5月20日、5月27日、6月3日、6月10日、
6月17日、6月24日、7月1日、7月8日、7月22日、*7月22日(20:30-22:00)
後期9月9日、9月30日、10月7日、10月21日、10月28日、11月11日、11月18日、11月25日、
12月2日、12月9日、12月16日、1月6日、1月20日、*1月20日(20:30-22:00)の全28回

担当: 菅原裕治 教授
新約聖書をギリシア語で読むための基礎的文法を学ぶ。講義終了時において、辞書などを用いてギリシア語原典を理解できるようになることを目的とする。

講義計画

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. ギリシア語、発音 | 17. 動詞(不定過去) |
| 2. 名詞(O変化・第二変化1) | 18. 動詞(現在完了) |
| 3. 動詞(現在) | 19. 動詞(過去完了) |
| 4. 名詞(O変化・第二変化2) | 20. 動詞(中動態、受動態<現在、未完了過去>、
能動態欠如動詞) |
| 5. 名詞(A変化・第一変化1) | 21. 動詞(中動態<未来、不定過去>)(中・受動態
<現在完了、過去完了>) |
| 6. 名詞(A変化・第一変化2) | 22. 動詞(受動態未来)(受動態不定過去) |
| 7. 代名詞(人称代名詞) | 23. 動詞(不定法) |
| 8. 代名詞(指示代名詞) | 24. 動詞(分詞1) |
| 9. 代名詞(再帰代名詞、強調代名詞、所有代名詞) | 25. 動詞(分詞2) |
| 10. 代名詞(疑問代名詞、不定代名詞、関係代名詞) | 26. 動詞(命令法) |
| 11. 名詞(第三変化1) | 27. 動詞(接続法1) |
| 12. 名詞(第三変化2) | 28. 動詞(接続法2) |
| 13. 形容詞(母音変化) | 29. 特別動詞1 |
| 14. 形容詞(子音変化)、形容詞及び副詞の比較級 | 30. 特別動詞2、数詞 |
| 15. 動詞(未完了過去) | |
| 16. 動詞(未来) | |

教科書・参考書

【教科書】玉川直重著、土岐健治監修、『改訂新版 新約聖書ギリシア語独習』、キリスト新聞社、1999年12月(初版)、2013年11月(新装版)、4,400円

【参考書】土岐健治著、『新約聖書ギリシア語初歩(改定新版)』、新教出版社、1999年7月、絶版(古書で4,000円前後)

キリスト教教育

火曜日 18時15分～19時45分

担当: 土肥研一 講師
講義日程:4月9日、4月16日、4月30日、5月7日、*5月14日(18:15-19:30)、5月21日、5月28日、
6月4日、6月11日、6月18日、6月25日、7月2日、7月9日、7月16日の全14回

キリスト教教育とは、この世とは異なる「文化」(価値観・思考様式・心理的特性・行動様式等)を持つ「キリスト教共同体」が行う、教育的実践のことである。

この実践は、教会学校教育に限定して理解されがちだが、説教・牧会・伝道など教会の営み全般を包含するものと捉えることもできる。そう考えると、教育の対象は子どもに限らず、全世代を覆うものである。

本講義は後者の大きな視野を持ちながら、キリスト教教育の理論と実践について学ぶ。授業後半では、20世紀を代表するキリスト教霊性の指導者であるヘンリ・ナウエンの著書を共に読みつつ、「神の愛を伝える教育」について考える。

講義計画

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. イントロダクション | 7. 発達 信仰の成長とは |
| 2. キリスト教教育とは 少数者文化の継承 | 8. 解放の教育 社会の課題を共に担う |
| 3. 何を教えるのか 聖書的イメージ | 9. 解釈としての教育 人生の解釈者としての教師 |
| 4. 聖書が描く教育 W.ブルグemanの議論を参考に | 10. 生涯教育 特に中高年の課題を中心に |
| 5. 知識を伝える教育 受洗準備教育、カテキズム | 11. 霊的形成 |
| 6. 共同体による教育 意図的教育と無意図的教育 | 12~14. ナウエンに学ぶ |

教科書・参考書

【教科書】

後半にヘンリ・ナウエンの著作を共に読みます。下記の書を購入してください。

ヘンリ・ナウエン『愛されている者の生活 世俗社会に生きる友のために』小淵春夫訳、あめんどろ、1999年

【参考書】

今橋朗「キリスト教教育」(『総説 実践神学』日本基督教団出版局、1993年所収)

ヘンリ・ナウエン『死を友として生きる』廣戸直江・土肥研一訳、日本キリスト教団出版局、2021年

酒井陽介『ヘンリ・ナウエン 傷ついても愛を信じた人』日本キリスト教団出版局、2023年

神学概論

火曜日 19時55分～21時25分

担当：
佐々木潤 講師

講義日程:4月9日、4月16日、4月30日、5月7日、*5月14日(19:35-20:50)、5月21日、5月28日、6月4日、6月11日、6月18日、6月25日、7月2日、7月9日、7月16日の全14回

キリスト教神学の基本を学びます。

講義計画

1. 教科書と、講義の進め方についての説明。
2. さあ、始めよう (佐々木が担当)
3. 第一章 信仰 (受講者が担当、以下最後まで)
4. 第二章 神
5. 第三章 創造
6. 第四章 イエス
7. 第五章 救い
8. 第六章 聖霊
9. 第七章 三位一体
10. 第八章 教会
11. 第九章 聖礼典
12. 第十章 天の国

教科書・参考書

【教科書】

『神学のよろこび はじめての人のための「キリスト教神学」ガイド』(新装増補改訂版) アリスター・E・マクグラス著、芳賀力訳、キリスト新聞社刊、4,000円+税。

各自購入してください。同名の書籍をすでに持っている人は(新装増補改訂版)であることを確認してください。

【参考書】

教科書の記述の中に出てきます。

キリスト教史Ⅱ

火曜日 19時55分～21時25分

担当：
柳下明子 教授

講義日程:4月9日、4月16日、4月30日、5月7日、*5月14日(19:35-20:50)、5月21日、5月28日、6月4日、6月11日、6月18日、6月25日、7月2日、7月9日、7月16日の全14回

「プロテスタント教会」の諸教派のルーツとなる宗教改革という出来事を学ぶことは、すなわち今立っている私たちの教会の神学を学ぶことでもあります。16, 17世紀を中心に、事件や神学思想を見てゆきます。

講義計画

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. イントロダクション | 9. カルヴァンの改革の展開 |
| 2. ルネッサンス | 10. ローマ・カトリックにおける改革 |
| 3. ルターの改革 1) 95カ条の提題 | 11. イングランド宗教改革 |
| 4. ルターの改革 2) 礼拝・神学 | 12. ピューリタン革命 |
| 5. ルターの改革の展開 | 13. 正統主義と敬虔主義 |
| 6. ツヴィングリのスイス宗教改革 | 14. メソディズム |
| 7. 再洗礼派 | 15. エキュメニカル運動 |
| 8. カルヴァンの改革 | |

教科書・参考書

【教科書】

フスト・ゴンサレス『キリスト教史 下巻 増補新版』新教出版社、2020年

【参考書】

適宜紹介する

旧約概論

金曜日 18時50分～20時20分

担当：
大石周平 講師

講義日程：4月12日、4月19日、4月26日、5月10日、5月17日、5月24日、5月31日、6月7日、6月14日、6月21日、6月28日、7月5日、7月12日、7月19日の全14回

旧約聖書を「物語られた地平」と「語り手の地平」の二重の視座を意識しつつ概観します。予習段階の読書課題として、下記のNHK ラジオ講座に基づく一般書に触れていただきますが、授業ではそこから基礎情報を拾い上げつつ、聖書学の知見による肉付けをします。第1～4回は全て講義形式で行いますが、第5回以降は、各回前半に発表者を立て、「主題」に取り組む予定です。発表者のため、参考書や資料を授業内で示します。授業後半には時間のゆるす限り、さらなる「副主題」に取り組めます。主題・副主題と読書課題（予習）の箇所および日程の予定は、以下のとおりです（変更の可能性あり）。

講義計画

授業で取り上げる主題（含：発表課題）	授業で掘り下げる副主題（講義・協議課題）	予習（必ず授業前に読む）	日程
1 序 多声の交わりの書	創世記 11「バベルの塔」～多様な解釈と影響	教科書第3章	4/12
2 伝承文学としての聖書 「物語られた世界」と「語り手の世界」～『ルツ記』を例に		オンデマンド動画	4/19
3 天地創造	創世記 1:26 民主化（？）された「神のかたち」	教科書第1章	4/26
4 エデンの園	聖書の人間論（創世記と詩編を中心に）	第2章	5/10
5 大洪水	聖書の神観～なぜ神は悔いるのか	第4章	5/17
6 アブラハム	創世記 22 愛児献供～「アゲダー」（縛り）の解釈多様性	第5章	5/24
7 ヤコブとその子ら	名は体を表す～イスラエルと十二部族の名祖	第6章	5/31
8 出エジプト	出 1～2 アッシリア的な帝国主義と出産（いのち）の現場	第7章	6/7
9 カナン定住	申命記主義的編集について～『士師記』を例に	第8章	6/14
10 ダビデとその後	『サムエル記』を読む～詩文やリストに注目して	第9章	6/21
11 預言者の言葉	サウルも、あるいはダビデも、預言者の仲間か？	第10章	6/28
12 預言者群像	「YHWHのみ運動」から「一神信仰」への目覚め	第11章	7/5
13 小さき者たちの神	知恵の伝統と『ヨブ記』	第12章	7/12
14 結びにかえて～平和の祈り	コンコルダンスの使い方～ケーススタディ「鳩」全体の読み直し		7/19

教科書・参考書

【教科書】

月本昭男『物語としての旧約聖書 人類史に何をもたらしたのか』（NHK ブックス、2024年）【ISBN978-4-14-091283-6】
可能な限り各自購入しておいてください（1,800円＋税）

【参考書】

授業のなかで紹介します。適宜資料も配ります。※ 聖書は、聖書協会共同訳を用いますが、ご持参いただくのはどの翻訳でもかまいません。

ヘブル語（通年） 金曜日 前期 20時30分～22時 後期 18時50分～20時20分 ※前期・後期で時間が変わります。

（注）通年科目は、1科目でも受講料は2科目として扱います。 講義日程：前期 4月12日、4月19日、4月26日、5月10日、5月17日、5月24日、5月31日、6月7日、6月14日、6月21日、6月28日、7月5日、7月12日、7月19日
後期 9月13日、9月20日、9月27日、10月4日、10月11日、10月18日、11月1日、11月8日、11月15日、11月22日、11月29日、12月6日、1月10日、1月17日の全28回

担当：
飯郷友康 講師

ヘブル語の、要点を教習する。

講義計画

講義の前半で、ヘブル語の要領をつかむ。後半で、旧約聖書のさまざまな章句を読み漁る。

教科書・参考書

【教科書】

準備は不要。講義中に検討する

【参考書】

- ① 飯郷友康『初級ヘブライ語』手抜 — 文字、発音、数、動詞の基本形態 — 『立教新座中学校・高等学校研究紀要』49、2019年3月、42-50頁
- ② 飯郷友康『中級ヘブライ語』手抜 — 冠詞、接続詞、形容詞、名詞、前置詞、分詞と不定詞 — 『立教新座中学校・高等学校研究紀要』49、2020年3月、67-88頁

以上の参考書は、下記 URL からダウンロード可能（なるべく高性能のプリンターで印刷して、授業に持参すると便利）。

- ① https://researchmap.jp/igo-tomoyasu/published_papers/32318925
- ② https://researchmap.jp/igo-tomoyasu/published_papers/33555692

新約時代史

金曜日 20時30分～22時

担当：

山野貴彦 講師

講義日程：4月12日、4月19日、4月26日、5月10日、5月17日、5月24日、5月31日、6月7日、6月14日、6月21日、6月28日、7月5日、7月12日、7月19日の全14回

いわゆる新約時代史すなわち紀元前3世紀から紀元後2世紀のギリシャ・ローマ史およびユダヤ史を概観する。聖書内の証言に加え、考古資料や聖書外資料も適宜参照し、諸々の新約聖書神学的主題の歴史的な背景や新約聖書における伝承および文書の成立の経緯を理解する際に必須である知識の獲得を目指す。

講義計画

- 扱う時代史の主題の範囲は以下のようなものとなる：
- | | |
|--------------------------------|--|
| 1. アレクサンドロス大王とディアドコイ（後継者たち）の時代 | 6. 第一次ユダヤ戦争とエルサレム神殿の崩壊 |
| 2. マカベア戦争およびハスモン王朝時代 | 7. 神殿崩壊後の時代：ユダヤ人の宗教の再出発
および新約聖書諸文書の成立 |
| 3. 洗礼者ヨハネとナザレのイエスが生きた時代 | 8. 第二次ユダヤ戦争とエルサレムの崩壊 |
| 4. イエス・キリスト派（いわゆる原始キリスト教）の時代 | 9. 聖書正典の成立 |
| 5. パウロが生きた時代とりわけ地中海世界の情勢 | |

教科書・参考書

【教科書】

指定しない。

【参考書】

- ・山我哲雄／佐藤研『改訂版 旧約新約聖書時代史』教文館 2012年（第3版：岩波文庫版もあり）
 - ・上村静『旧約聖書と新約聖書』新教出版社 2011年
 - ・浅野淳博『新約聖書の時代：アイデンティティを模索するキリスト共同体』教文館 2023年
 - ・M. ティリー / W. ツヴィッケル『古代イスラエル宗教史—先史時代からユダヤ教・キリスト教の成立まで』（山我哲雄訳）教文館 2020年
 - ・E. シューラー『イエス・キリスト時代のユダヤ民族史』（全7巻。2023年3月現在第6巻まで刊行済）、小河陽ら（訳）教文館 2012-年〔英語版：E. Schürer, The History of the Jewish People of the Age of Jesus Christi 175 B. C. - A. D. 135). G. Vermes/F. Miller/M. Black (tr. and rev.), Edinburgh 1973-1987〕
 - ・市川裕『ユダヤ教の歴史（宗教の世界史）』山川出版社 2009年
 - ・杉本智俊『図説 新約聖書の考古学（ふくろうの本）』河出書房新社 2021年
 - ・E. Stern(ed.), The New Encyclopedia of Archaeological Excavations in the Holy Land I-V. Jerusalem 1993 (I-IV), 2008 (V).
- その他適宜授業内に紹介する

礼拝学

金曜日 20時30分～22時

担当：

荒瀬牧彦 教授

講義日程：4月12日、4月19日、4月26日、5月10日、5月17日、5月24日、5月31日、6月7日、6月14日、6月21日、6月28日、7月5日、7月12日、7月19日の全14回

大きな流れとしては、学校礼拝の司式オリエンテーションから始め、次に、主日礼拝の構造と動きについて基本的なことを学ぶ。その後、初期教会から現在に至るまでの礼拝の歴史を概観し、教会暦・聖書日課と sacrament について考える。

以上と並行して、神学校礼拝の一回を担当し、特別な主題のための礼拝をデザインし、リードするという実践を通した学びを行う。

講義計画

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------|
| 1. 参考文献の説明・課題の説明・学校礼拝の司式オリエンテーション | 9. 礼拝の歴史④ 宗教改革（ルター） |
| 2. 礼拝とは何か | 10. 礼拝の歴史⑤ 宗教改革（改革派・再洗礼派） |
| 3. 礼拝の構造と動き（前半） | 11. 礼拝の歴史⑥ 近代・現代 |
| 4. 礼拝の構造と動き（後半） | 12. 教会暦と聖書日課 |
| 5. 礼拝の歴史① 旧約・新約における礼拝 | 13. sacrament の理解 |
| 6. 礼拝の歴史② 初期教会 | 14. プロテスタント礼拝の現在と未来 |
| 7. 礼拝の歴史③ 古代から中世へ | |
| 8. 学校礼拝のデザイン | |

教科書・参考書

【教科書】

『聖書』※毎回、すぐ開けるよう手許に用意しておいてください。

※基本的前提とします。必ず読んでおくこと。

*今橋 朗著『礼拝を豊かに 対話と参与』（日本基督教団出版局）を授業が始まる前に必ず読んでおいてください。授業に持参する必要はありません。

【参考書】

○一回目に「参考文献表」を配布します。

ブックレポートの対象図書はその際に指示します。

○各回にレジュメと資料プリントを配布します。配布されたものはファイルして、毎回教室に持参してください。後で参照することがよくあるので。

※ 申込〆切：2024年3月24日（日）

※ 下記宛先まで FAX・メール・郵便でお送りください（メールの場合、本文に各事項を記していただいてもさしつかえありません）神学基礎講座ホームページの申込フォームからもお申し込みいただけます。

FAX 03-3951-3044 メール kyomu@jbts.ac.jp

郵送先 161-0033 新宿区下落合 3-14-16 日本聖書神学校 神学基礎講座係

神学基礎講座 受講申込書

私は、日本聖書神学校主催の2024年度神学基礎講座の受講を申し込みます。

2024年 月 日

名前 (歳)

現住所	〒
受洗年月	年 月
所属教会	牧師名 教会 ()
電話	
携帯電話	
Eメール	(講師の都合などで休講になる場合の連絡先)
受講科目	